

「美津洋」枝肉成績情報

長崎県有但馬系種雄牛の「美津洋」号について、令和4年に入り一般肥育の出荷が始まっています。今回、その成績について取りまとめましたのでお知らせします。

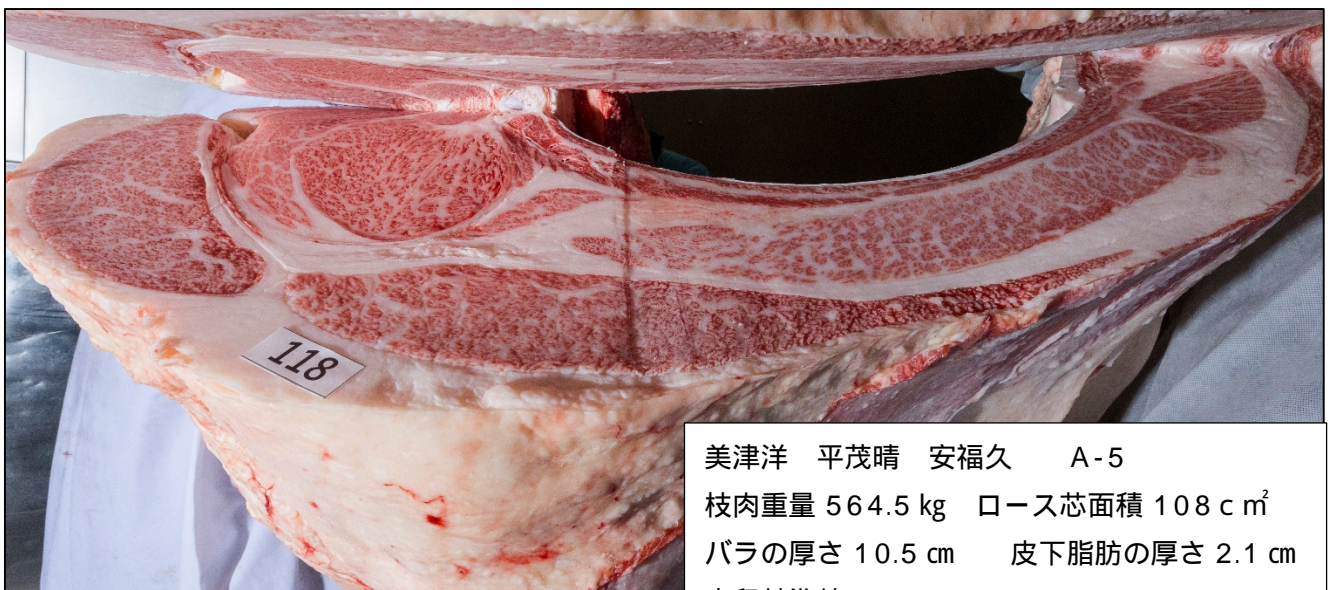
去勢、雌ともに、県平均と比べてロース芯面積が大きく、歩留基準値や BMS.No.が高い成績となっています。特に去勢においては、BMS.No.が 9.4 (5 等級率 75.9%) と高い数値となっています。

また、『第 28 回「長崎和牛」系統枝肉共励会』で入賞（銀賞 1 席、銅賞 2 席）し、『第 46 回九州管内系統和牛枝肉共励会』でも好成績を収めています。今後の活躍に期待大です。

美津洋産子の枝肉成績（令和4年次出荷分）

	頭数	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	歩留基準値	BMS. No.	上物率 (%)
去勢	29	491.9	71.9	7.9	2.5	75.6	9.4	93.1
めす	12	454.6	65.7	7.6	2.8	74.8	7.9	91.7
県平均	去勢	515.3	65.9	8.4	2.5	74.9	8.3	92.2
	めす	449.9	62.5	8.0	3.0	74.5	7.2	82.6

県平均:令和3年次長崎県産産子の肥育成績平均値



美津洋 平茂晴 安福久 A-5
枝肉重量 564.5 kg ロース芯面積 108 cm²
バラの厚さ 10.5 cm 皮下脂肪の厚さ 2.1 cm
歩留基準値 81.5 BMS.No.12